

まちづくりワークショップから見る傾向・キーワード

分野	傾向	キーワード
生活・環境	<p>○日常生活における足の確保に不安、課題を感じる声が多く、高齢ドライバーに対して免許返納を促すための環境整備が追いついていない。</p> <p>○人口減少に伴う空き家等の増加により、防災・防犯上の不安が高まっている。</p> <p>○子どもが安全に遊べるような公園整備へのニーズが高まっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の充実 ⇒デマンド交通の拡充 ・空き家・空き地対策 ・公園整備
健康・福祉	<p>○地域医療の課題として、<u>高齢者に対する在宅医療の充実や、子育てしやすい医療体制の整備</u>が求められている。</p> <p>○子育て世代が転居する原因として、休日保育を受け入れる施設が少ないこと、子育て世代に対する支援が不十分であることがあげられる。また、子育てに対する問題が、複雑化・多様化していることから、<u>包括的な支援を受けられる体制づくり</u>が求められる。</p> <p>○高齢者の独居世帯や老老世帯が増加する中、地域で安心して生活をするために、<u>在宅サービスの充実</u>を望む声があげられた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療の充実 ・包括的な子育て支援体制整備 ・高齢者福祉の充実 ⇒孤立防止、在宅支援
教育・生涯学習	<p>○児童生徒数の減少に伴い、部活動などの<u>学習活動の停滞</u>が懸念されている。</p> <p>○学校が統廃合され、通学距離が延びたことにより、<u>通学時の安全対策</u>を求める声があげられている。</p> <p>○高齢者等の生きがいづくりのため、<u>社会教育の充実や生涯学習施設の整備</u>を望む声があげられた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育環境の整備 ・社会教育の充実と生涯学習施設の整備
産業	<p>○地元商店等の衰退により、日常の買い物が増え不便になったと感じている。商店等の充実や地域ごとの格差是正を望む声が多くあげられた。</p> <p>○若い世代が白老を転出する要因として、<u>高校卒業後に町内で働きたい場所が少ない</u>ことがあげられた。また、<u>町内産業の担い手不足も深刻化</u>しており、企業説明会の開催など、地元の学生と町内事業者とをマッチングする取組みが求められている。</p> <p>○町の豊かな自然や<u>特産品を十分に活かして</u>いないという意見が多くあげられた。また、ウポポイの来訪者を、<u>町内の名所に誘う取組み</u>も必要であるとの声があげられた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある雇用の創出 ⇒就業機会の提供、創業支援 ・特産品のPR ・町内の周遊性の向上
自治	<p>○今後、人口減少に伴う将来的な<u>税収減</u>が懸念されることから、<u>身の丈にあった健全な財政運営</u>が求められる。</p> <p>○若い世代の町内会離れが進み、地域コミュニティの希薄化を指摘する声が多くあげられたことから、<u>活性化に向けた取組み</u>が重要となる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身の丈に合った財政運営 ・地域コミュニティ活性化